

# すばる

— subaru —

2022  
4号

表紙の人インタビュー

横浜市金沢区で過ごした青春時代。  
大切な家族との時間——。

“寄り添う気持ち”を大切にしたい

俳優・歌手・タレント

## 上地 雄輔さん



社会福祉法人 昂の取り組み  
思いやりにあふれた街づくりに  
必要なのは“働く人の笑顔”

社会福祉法人 昂の施設紹介  
私たちは思いやりの心で接する  
福祉サービスのプロ集団です

八景島を望む横浜市金沢区  
柴町に新しい複合施設  
『シーサイドかなざわ』誕生！

すばる  
【すばる】2022 4号

発行：社会福祉法人 昂  
制作：株式会社 日経BP  
発行所：横浜市西区北幸二丁目8番4号  
編集：藤島麻衣子 (LINUS)  
https://www.subaru-fukushi.or.jp  
デザイン：藤田あやみ (unilittle)

2022年度  
New  
Open



福祉のあたらしいカタチが、ここに。

## 八景島を望む横浜市金沢区柴町に 新しい複合施設『シーサイドかなざわ』誕生！

子どもからお年寄り、障がいのありなしにかかわらず、  
誰もがその人らしく、いきいきと暮らせる社会。  
多様な人びとが集う新しい福祉の複合施設が誕生します。

八景島や  
金沢文庫など  
風光明媚な  
エリアです



施設概要

名称	シーサイドかなざわ
開所日	2022年度予定
所在地	〒236-0012 神奈川県横浜市金沢区柴町343-5
電話	045-326-2012
アクセス	金沢シーサイドライン 海の公園柴口駅 徒歩3分



### 入所施設・通所施設

- 特別養護老人ホーム共同生活室
- デイサービス



### 地域開放施設

- カフェ
- フィットネスジム



シーサイドかなざわ  
SEASIDE KANAZAWA

### スタッフ募集中！

昂は働きやすい環境づくりに力を入れています！

私たちと一緒に  
働きませんか？

#### シーサイドかなざわ新施設！

- 職員休憩室
- 企業内保育所



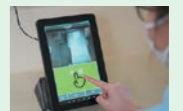
#### 他にも様々な取り組みを実施

**福利厚生制度の充実** 職員の生活が豊かで充実したものと  
なり、働く活力につながるよう、福利厚生制度を充実させて  
います。(永年勤続表彰制度/創立  
記念日/保養所/職員向けマッ  
サージ/食事代助成制度など)

#### スキルアップ研修多数

様々な研修を通じて、職員一人  
一人のスキルアップのサポートを  
行なっています。(入職研修、コ  
ミュニケーション研修、思いやり行  
動合同研修、マネジメント研修など)

#### ICTシステム導入



職員が心からの笑顔  
で働くためには、心と  
身体に余裕が必要で  
す。昂はICT(情報通  
信技術)を積極的に  
導入しています。

下記の電話番号、  
メールアドレス、QRコードより  
お問い合わせください。





「ごめんね」より「ありがとう」を言わせよう！



(上)松坂大輔氏とバッテリーを組んでいた高校3年生の頃。試合前の練習中。(下)学校で行われた壮行会。野球部は全員坊主頭でした。



野球の練習や授業の息抜き(?)に上地さんが眺めた海の公園からの景色。

# ”寄り添う気持ち“を大切にしたい

横浜市金沢区で過ごした青春時代。大切な家族との時間――。



## Profile

かみじ・ゆうすけ | 1979年生まれ。6歳から野球を始め、1991年、1994年に日本代表に選抜される。1999年、『L×I×V×E』で俳優デビュー。現在、『ひるおび!』(TBS系)金曜レギュラーコメンテーターを務める。遊助というアーティスト名で夏には全国ツアーを開催予定。

## 上地 雄輔 さん

俳優・歌手・タレント

横浜市金沢区で過ごした野球漬けの青春時代、寄り添いたいと思った家族の存在について上地さんに聞きました。

### 八景島シーパラダイスは”ザボリ”の定番スポット

横浜高等学校の野球部でキャッチャーとして活躍した上地さん。学校がある横浜市金沢区で過ごした日々は、青春の1ページだといいます。当時、長浜にあるグラウンドから野島に向かう道が、野球部のランニングコースだったんです。3年生のとき

は、そのコースの途中にある八景島シーパラダイスで、よくランニングをさぼっていました(笑)。見回りをしている監督やコーチの目を盗んでこっそり抜け、野島でUターンして、そろそろ戻ってくるなというタイミングで再び合流するんです。幸運にも(?)一度もバレたことはありませんでした。野球で怪我をしてリハビリのため

病院へ通っているときも、授業中の学校には戻らず、八景島で海を見ながら考えごとをしたり、海の公園の砂浜を散歩しながら時間をつぶして、部活にだけ間に合うように戻ったりしていました。3年生の高校野球春季大会が終わるまでは寮生活でしたし、当時の生活圈だった横浜市金沢区は、僕の青春が詰まった思い出の町です。

### 大舞台に立てなかった悔しさが人生の糧に

常勝チームゆえに、思うような結果を残せず苦しんだことも。当時の横浜高校は甲子園常連校。1つ下の学年には松坂大輔もいて、東の横綱といわれるほどの強豪チームだったんです。でも、僕らの代だけ春も夏も甲子園に行けず……。敗退が決まったときは、人生をかけたようなものがズバツと断ち切られたような感覚に襲われ、その後、自分が何者か分からなくなった時期が

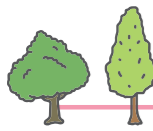
ありました。敗退後は、解放感よりも虚しさばかりが膨らみました。3年生の春からは自宅に戻り、野球漬けの日々からも解放され、金沢八景や金沢文庫の駅で友達と待ち合わせて遊びに行ったり、久しぶりに”自由”を味わいました。でも、楽しかったのは最初の1週間だけ。しばらくすると夏の甲子園の抽選会が始まり、自分たちが過去に圧勝したチームが期待されている状況に虚しさを覚えて。夏に電器店の大型テレビで甲子園の試合中継を目にした

ときも、「あ、見たくない」と拒絶している自分がいました。ただ、もしあのとき甲子園に行っていたら、間違いなく僕は芸能界に入っていないし、あのときの僕があるからこそ、今の僕がいる。ひたすら野球と向き合った時間はとてつもなく濃く、決して楽しいことばかりではなかったけれど、人生の大きな転機になったと思っています。

### 身近な人を見ていたからこそ遠い話ではなかった介護

その野球と同じくらい、上地さんにとって大切だったものが家族です。子どもの頃、忙しい両親に代わって幼い僕と弟の面倒をみてくれたのが、祖父母や曾祖母、たくさんのおおじさんたちでした。だから、大人になって誰かが介護施設に入ったと聞けば会いに行きました。介護施設での

暮らしは寂しい、とこぼしたのは父方の祖父だったかな。僕が側にいる間だけでも寂しい気持ちを忘れられるよう、今だけはいちばん近くで寄り添ってほしいと思ったことを覚えていきます。一緒に暮らしていた母方の祖父は、デイサービスを利用していましたが、自宅にいるときは、微力ながらも手伝いさせてもらったこともありますが、祖父からしたら、孫に世話をされるのは恥ずかしいし、申し訳なさもあったと思います。だから僕は、祖父に「ごめんね」より「ありがとう」を言わせよう!というつもりでいたんです。家では、義理の息子である父も当たり前のようにならぬ祖父の排泄などの介護を手伝っていましたし、そうやって身近で感じてきた”寄り添う気持ち”は、僕もこれから先の人生で大切にしていきたいと思っています。



# 地域に根づいた福祉の新しい形を実現させたい 思いやりにあふれた街づくりに 必要なのは、働く人の笑顔“

「昴で働く人にはいつも笑顔でいてほしい」。  
働きやすい環境づくりや研修を大事にする、その思いを聞きました。

ご利用者さまの笑顔のために。  
成長を望む職員は誇り

人と人が助け合い、思いやりと笑顔があふれる街をつくりたい。それが、私たち昴が掲げる理念であり、心からの願いです。それを叶えるにはまず、現場でご利用者さまの気持ちに寄り添い、仕事と日々向き合っている職員こそ、笑顔になってもらいたいと私は考えます。昴には「ご利用者さまの笑顔が見たいから、もつと学んで技術を高めたい」という意欲や向上心を持った職員が数多くいます。それは法人にとって誇りであり、私自身も頭が下がる思いです。しかし同時に、彼らの善意や福祉の精神に頼ってばかりでは、彼らから笑顔を奪ってしまう結果につながりかねません。

希望を叶えるように尽力しています。その人のパーソナリティを尊重した環境で働いてもらうことがいちばん大切だと考えています。まだまだ力不足で課題も多く、一人一人が活躍できる場を提供できていませんが、職員の声にもっと耳を傾け、個人の成長とキャリアアップを支援していきたいと思っています。  
仕事以外のチャレンジが  
視野を広げるきっかけになる

近年は個々の人間力を伸ばすことにも力を注いでいるので、職員たちにはワクワクする気持ちを大切にしたいと伝えていきます。仕事だけでなく、趣味や興味のあることにもどんどんチャレンジしてほしい。いろいろな経験をする中で自分の中に眠っているワクワクの種の花を咲かせてほしい。そうすることで仕事を含めた視野が広がり、新しい発想を生み出す

すことにもつながると信じています。また、楽しいことが増えれば気持ちも増えることでしょう。その笑顔はご利用者さまやそのご家族にも伝播し、ひいてはボランティアさんや地域住民の方の笑顔にもつながると考えています。そのためにも、まずは目の前の職員をどれだけ笑顔にできるか、それを考えるのが私の目下の課題です。

“思いやり研修”で職種の垣根を超え、相互理解を深める

昴独自の取り組みとして欠かせないものの一つに、「思いやり研修」があります。年に一回、全職員を対象に、職種も部署も異なる様々な施設の人たちが一堂に会します。ここ数年は、コロナの影響でオンライン開催となっていますが、高齢分野、児童

分野、障がい分野、そして本部の職員も集まり、昴がもっとも大切にしている「思いやり」について話し合います。ディスカッションをすることで立場の違う人同士の相互理解につながり、「そんな考え方もあるのか!」という気付きも生まれます。  
地域開放施設を併設して  
新たな街づくりの第一歩

2022年度、横浜市金沢区に誕生予定の『シーサイドかなざわ』には、地域開放施設としてカフェやフィットネスジムを併設しています。みんなが集い、安らぎを感じる交流スペースを設けることで、地域の方に施設を見ていただき、共生社会への理解につながっていきたいです。この複合施設を拠点に、人と人とが交差し、思いやりにあふれた街づくりを実現させたいと思っています。

## B3リーグ『横浜エクセレンス』と シルバースポンサー契約を締結 ボランティアスタッフも応援!



昴は横浜のプロバスケットボールクラブ『横浜エクセレンス』の基本理念「スポーツを通じてたくさんの人を笑顔に」に共感しています。試合に地域の子もたちを無料招待するなど、地域活性化とチームの成長を応援。「縁の下の力持ち」として活躍するボランティアスタッフのベストには昴のロゴが入っています。



社会福祉法人 昴  
専務理事  
鈴木 良昌



(右)各施設のパンフレットを並べると一枚の絵が完成。昴の街づくりへの思いが表現されている。

地域に根差した  
様々なサービスを展開

## 心かよい合う 昴の福祉サービス

### 誰もが主役の街を みんなでつくる。

2022年度開所予定の特別養護老人ホーム『シーサイドかなざわ』では、誰でも利用できる交流スペースを設けています。地域の方々が自然に集まり、互いに助け合う、よりよい街づくりのお手伝いを法人全体で進めています。

### 誰もが 地域で活躍し、 いきいき暮らす。

障がいを持つ方も地域の中で、自分らしく暮らすことができるように、昴では障がい者雇用を積極的に行なっています。また将来的には、障がいを持つ方のためのグループホームや就労支援事業の展開も検討しています。

### 安心して自分らしく 暮らせる住まい。

- 特別養護老人ホーム -  
ご自宅で適切な介護が困難になっても、住み慣れた地域でその方らしくお過ごしいただけるよう、専門のスタッフがご利用者さまをケアしながら、安心と快適な生活をご提供します。

### 住み慣れた自宅で 長く暮らす。

- 訪問介護サービス -  
「長年馴染んだ家で過ごしたい」というご利用者さまの願いを実現するため、一人一人の生活スタイルに合わせたご自宅での暮らしをサポートします。

### 笑顔で通いたくなる 憩いの場。

- デイサービス -  
地域のご高齢者さまが集う通所介護施設です。レクリエーション・トレーニングなどを通して、自立した生活をサポートすることはもちろん、ご利用者さまにとって、通うことが楽しくなるような憩いの場を目指しています。

### 地域の中で、 健やかに育つ。

- 放課後等デイサービス -  
障がいをお持ちのお子さまの成長をサポートしています。地域の中で、一人一人の個性を大切にしながら、生活能力向上や社会との交流促進などを継続的に支援しています。



### 地域でふれ合い、 健康に暮らす。

- 地域ケアプラザ -  
地域のみなさまが健康で安心してご自宅で生活を営むことができるよう、地域の方々の交流のきっかけづくりから、介護サービスまで幅広い活動を行なっています。



児童発達支援／放課後等デイサービス

6 弘明寺教室【放課後等デイサービス】



〒232-0066  
神奈川県横浜市南区六ツ川  
1-146-1 弘明寺ビル3F  
電話:045-341-3041



7 金沢文庫教室【放課後等デイサービス】



〒236-0021  
神奈川県横浜市金沢区泥亀  
2-8-19 パークハイム金沢1F  
電話:045-752-9494



8 本郷台教室【放課後等デイサービス】



〒247-0014  
神奈川県横浜市栄区公田町  
497-7 こみね第1ビル3階  
電話:045-443-9730



9 戸塚教室【放課後等デイサービス】



〒244-0003  
神奈川県横浜市戸塚区戸塚町  
2496-1 なたねや壱号館2階  
電話:045-881-6480



10 金沢文庫第2教室【放課後等デイサービス】



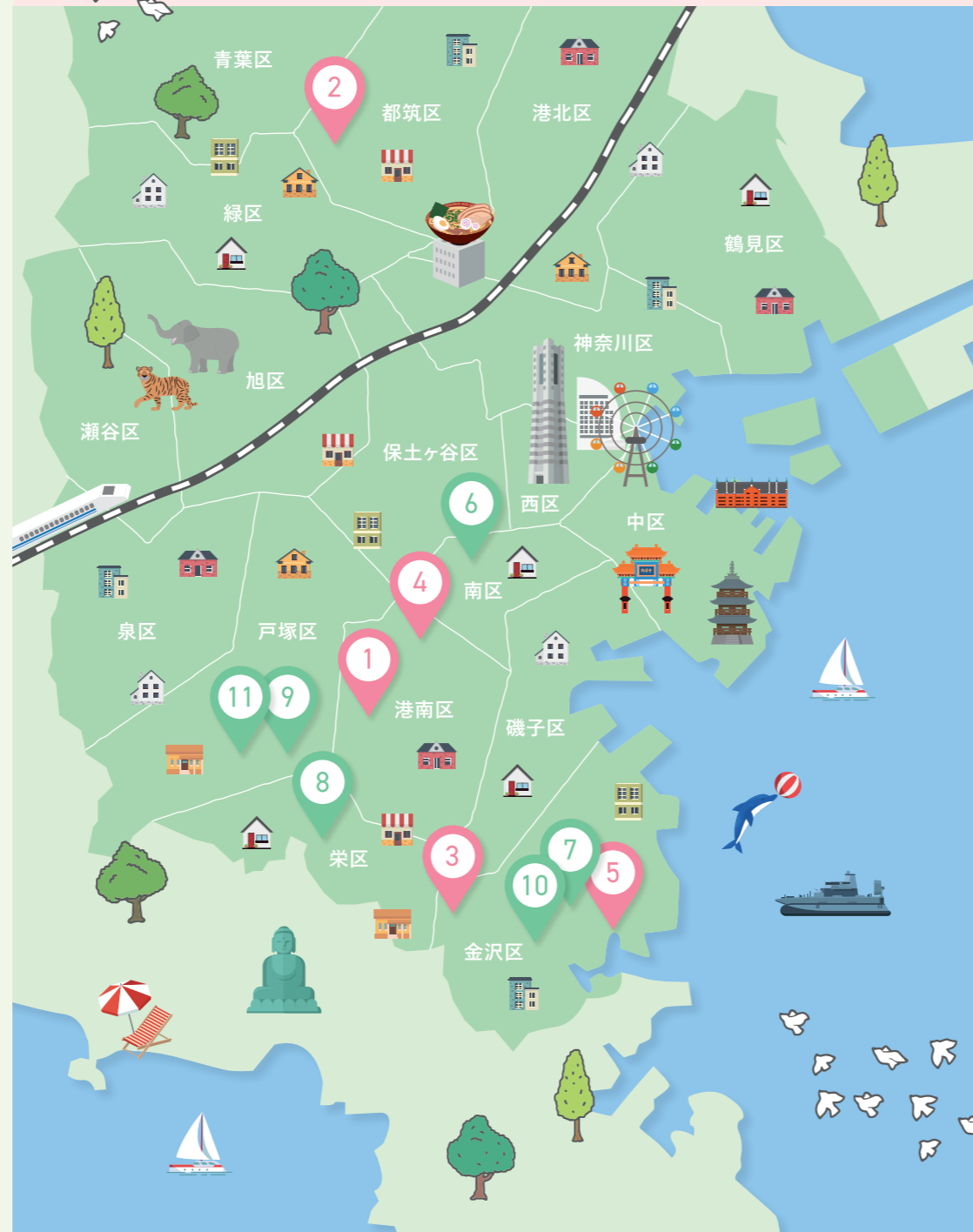
〒236-0021  
神奈川県横浜市金沢区泥亀  
1-1-1 大京ビル2F  
電話:045-701-6151



NEW! 11 戸塚第2教室【児童発達支援】



〒244-0003  
神奈川県横浜市戸塚区戸塚町  
2779-2 舟田ビル2階  
電話:045-871-1313



特別養護老人ホーム／デイサービス

NEW! 5 シーサイドかなざわ (2022年度開所予定)



〒236-0012  
神奈川県横浜市金沢区  
柴町343-5  
電話:045-326-2012

【提供サービス】  
特別養護老人ホーム／デイサービス／地域開放施設(フィットネスジム／カフェ／企業内保育所)



特別養護老人ホーム

1 すずかけの郷



〒234-0056  
神奈川県横浜市港南区野庭町1688番地  
電話:045-848-1165



2 ハートフルガーデン川和



〒224-0057  
神奈川県横浜市都筑区川和町660番地  
電話:045-930-3888



地域ケアプラザ

3 横浜市西金沢地域ケアプラザ



〒236-0045  
神奈川県横浜市金沢区釜利谷南3-22-3  
電話:045-788-2228 (代表)  
045-788-2972 (相談専用)



デイサービスセンター

4 上永谷デイサービスセンター



〒233-0012  
神奈川県横浜市港南区上永谷1-4-23  
電話:045-840-0325



心のかよう福祉サービスをご利用者さまへ  
私たちは、思いやりの心で接する  
福祉サービスのプロ集団です  
特別養護老人ホーム、地域ケアプラザ、  
デイサービスセンター、放課後等デイサービスで、  
様々な福祉サービスを提供する  
社会福祉法人 昴の施設をご紹介します。

